

SS2・SS3 課題研究の評価用ルーブリック（2年生は設定3を目指し活動）（3年生は設定4を目指し活動）

観点／評定	1	2	3	4（3年生目標）
研究課題と仮説	課題設定にあたり、事象と課題との間の因果関係や関連性が示されてなく、仮説を立てられない。	課題設定にあたり、事象と課題との間の因果関係や関連性を示し、教員や支援を受けて、仮説を立てている。	自ら課題を設定し、事象と課題との間の因果関係や関連性を明確に示して、仮説を立てている。	社会的に重要な課題を設定し、事象と課題との間の因果関係や関連性を根拠を基に明確に示し課題の意義を明確化している。
研究計画の作成	課題を解決するための観察・実験方法や手順がわかりやすく示されていない。	課題を解決するための観察・実験方法や手順がわかりやすく示されているが、その目的が見通しや見通しがない。	課題を解決するための観察・実験方法や手順がわかりやすく示されている。	課題を解決するための観察・実験方法や手順が、科学的根拠に基づいた目録と見通しとともに述べられている。
科学的客観性に立った観察・実験結果の収集	観察実験結果が得られていないが、その手法や機器の使用が、科学的客観性を保持していることが適切でないと述べていない。	観察実験結果が得られていないが、その手法や機器の使用が、科学的客観性を保持していることが適切でないと述べていない。	観察実験方法や機器の使用が、科学的客観性を保持していることが適切でないと述べていない。	観察実験方法や機器の使用が、科学的客観性を保持していることが適切でないと述べていない。
資料・データの収集	自発的に文献を収集できず、資料・データの収集に不備がある。	教員に勧められた文献を収集するが、資料やデータ収集に一貫性がない。	より専門的な文献を収集し、先行研究の情報を基に調査することができる。	先行研究や文献を収集し、それらを参考にしながら、創造的により多くの資料やデータの収集ができる。
実験ノートの使用法	基礎実験のデータがきちんと書けていない。	基礎実験のデータを取ることができているが、わかりやすくまとめられていない。	基礎実験のデータを数多く取り、各実験毎にわかりやすくデータをまとめている。	基礎実験のデータを数多く取り、各実験毎にわかりやすくまとめ、グラフなども適宜作成し、実験結果を考察できている。
科学的考察と論理的な文章構成	得られた研究結果の分析や考察が、科学の原理や法則に基づいておらず、根拠が不明確である。	得られた研究結果を、科学の原理や法則に基づいて適切に分析し、考察しているが、過程の記述が論理的でない。	得られた研究結果を、科学の原理や法則に基づいて適切に分析・考察し、その過程の記述ができていない。	得られた研究結果を、科学の原理や法則に基づいて適切に分析・考察し、その過程の論理的記述ができていない。
観察実験・探究方法の創意工夫	観察実験の方法や探究の方法にあまり創意工夫が見られない。	観察実験の方法や探究の方法に一部創意工夫が見られるが、その事柄が明確な記述がない。	観察実験の方法や探究の方法に創意工夫が見られ、その事柄が記述されている。	観察実験の方法や探究の方法に創意工夫が見られ、その事柄が明確になるようにわかりやすく記述されている。
研究成果の発表について	聞き手を想定せず、適切な答えを出すことができない。	研究全体を通して明らかになったことを発表できている。	研究全体を通して明らかになったことを、聞き手を工夫して発表し、質問にも適切に答えている。	必要な要素を取捨選択し、研究成果を適切に説明し、質問に対しても論拠を基に対応できる。

課題研究の評価用ルーブリック評価シート（2年生は設定3、3年生は設定4を目指す）HRNo()氏名()

観点／評定	自身の評定	そう判断した理由	担当先生の評定	担当先生のアドバイス
研究課題と仮説				
研究計画の作成				
科学的客観性に立った 観察・実験結果の収集				
資料・データの収集				
実験ノートの使用法				
科学的考察と論理的な 文章構成				
観察実験・探究方法の 創意工夫				
研究成果の発表について				

観点／評定	1	2	3	4	評定
自由研究課題を決めるまでの道筋	どのような内容に興味を持ったかが述べられているが、課題設定にあたり、これらの内容と課題との間に関連性が示されていない。	どのような内容に興味を持ったかが述べられているが、課題設定にあたり、これらの内容と課題との関連性があいまいである。	どのような内容に興味を持ったかが明確に述べられており、課題の内容と関連性が示されている。	どのような内容に興味を持ったかが明確に述べられており、課題の内容と関連性が根拠を示されている。	
自由研究課題のための資料・データの収集	自発的に文献を収集できない。資料・データの収集に不備がある。	教員に勧められた文献を収集しているが、資料・データ収集に一貫性がない。	自発的に専門的な文献を収集できている。また、先行研究や文献を参考にしている。	自発的に先行研究や文献を参考にし、また、先行研究や文献を参考にすることができている。	
科学的考察と論理的な文章構成	得られた研究結果を科学的に考察できていない。根拠が不明確である。	得られた研究結果を、科学的に考察できているが、過程の記述があいまいである。	得られた研究結果を、科学的に適切に分析・考察し、その過程の記述ができている。	得られた研究結果を、科学的に適切に分析・考察し、その過程の論理的記述ができている。	
自由研究の発表について	聞き手を想定せず、適切な答えを出すことができない。	研究全体を通して明らかになったことを発表できている。	研究全体を通して明らかになったことを、聞き手を想定して発表し、質問にも適切に答えている。	研究成果を適切に説明し、質問に対しても科学的説明を交えて対応できる。	
基礎実験の内容理解	観察・実験方法や手順が理解できていないので、正確に実施できない。	観察・実験方法や手順を理解し、実施することができる。	観察・実験方法や手順を正確に理解し、説明および実施することもできる。	観察・実験方法や手順を正確に理解し、説明および見通しをもって実施できる。	
実験の操作	実験器具・機器の操作を行うことができない。	実験器具・機器の操作を行うことができるが、誤差が大きい。	実験器具・機器の操作手順を説明し、小さな誤差を伴うが、正確な操作を行うことができる。	実験器具・機器の操作手順を正しく説明し、正確な操作を繰り返して行い、データの誤差の少ない結果を得ることができる。	
実験ノートの使用法	基礎実験のデータがきちんと書けていない。	基礎実験のデータを取ることができているが、わかりやすくまとめられていない。	基礎実験のデータを数多く取り、各実験毎にデータをまとめている。	基礎実験のデータを数多く取り、各実験毎にわかりやすくまとめ、グラフなども適宜作成し、実験結果を考察できている。	
感想等					
担当先生コメント					